



「私はこれが精いっぱい」と

思うことは、

自分の可能性を

閉ざしている

15

❁ あなたはもっともっとなんばれる

人間というものは、少しでも努力をしたら「自分はすごくがんばった」という感覚を持つものです。

シンクローの選手たちを見ていると、努力をしていない子はいません。本人もすごくがんばったと感じている。

でも、私から見たら、そのがんばりは、一〇のうちの三くらいだということとがわかります。その子は本当は一〇がなされる。ですから三で満足してはいけません。

私が「あなたはこんなところで満足していたら駄目よ」と叱咤しつたすると、

「いえ、私はすごくがんばりました。これで精いっぱいです」と答える。でも、「精いっぱい」と自分で言うことは、自分で自分のことを安く見積もっているということ。自分のもっとできるのに、せっかくの可能性を自分自身で駄目になっていることなのです。

もうこれ以上はできない……そう自分で思っても、あなたはもっとがんばれるはずなのです。



無理をすれば、
もっと無理ができる。
もっと前が見える

16